



手順 1. 内容物の確認

下図は、汎用品のセット内容です。車種専用品の場合、当社で予め配線を加工しております（分岐ダイオードは CN4 ハーネスの赤/白線の先に接続済み、ハザード接続モジュールを CN1 の灰色線の先に接続済み）。



手順 2. 配線情報の確認

当社 Web サイトで車種別配線資料や必要なオプションをご確認ください。

https://cepinc.jp/info_torituke/seihin_info_cp.cgi

車種専用品をご購入された場合は、付属のカラーの取説に従って配線を行ってください。



手順 3. 車両への配線

別紙の「インストールガイド」と Web サイトの配線情報（車種専用品の場合カラー取説）を参考に、車両に配線してください。配線情報が空欄の項目は、当社に資料が無い部分になります。テスターで調べて配線していただくか、ディーラーで配線図を取ってお調べください。



重要

配線する際は、必ずコントローラにコネクタを接続しない状態で作業してください。挿したまま配線を行うと本体が故障します。

サイレン・ブザーの取付 （オプション）

サイレンは、ボンネット内の雨やエンジン熱の影響を受けにくい位置に設置してください。



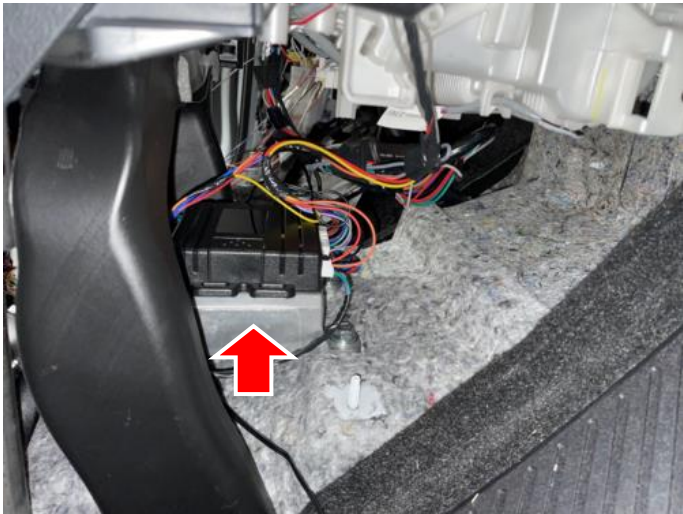
LED スキャナの取付

LED スキャナは、ダッシュボード上に両面テープで固定してください。



手順 4. コントローラと設定スイッチの設置

コントローラはセンターコンソール下やインパネ内スペースに設置します。CN7 の設定スイッチは、グローブボックス内等に設置してください。



<メモ>

コントローラの場所: _____

設定スイッチの場所: _____

手順 5. スマートリモコン対応モジュールの設置

スマートリモコン対応モジュールは、車両中央に設置してください。リモコンの追加や交換を行う際に、操作が必要になりますので、アクセスしやすい位置に設置することをお勧めします。



ノア(90系)
センター小物入れへの設置例



アルファード(40系)
ディスプレイオーディオ裏への設置例

<メモ>

スマートリモコン対応モジュールの場所: _____

手順 6. 動作確認

	手 順	正 常	チェック	異 常	原因・備考
①	コントローラに各コネクタを接続する。 CN1のコネクタを最後に接続してください。	ハザードが 1 回点滅する。	<input type="checkbox"/>	リレーの「カチッ」という音もしない。	CN1 赤線の電源の結線不良、または CN1 黒線のアース不良。
				ハザードが点滅しない。	ハザード接続モジュールの結線不良。
		【オプション】 サウンドが 1 回鳴る。	<input type="checkbox"/>	サウンドが鳴らない。	サイレン/ブザーの結線不良。
②	リモコンのロックボタンを押す。	ロックし、ハザードが 1 回点滅する。	<input type="checkbox"/>	ロックできない。	ロック・アンロック線の結成不良。ドアロック配線検査手順を行ってください。
③	リモコンのアンロックボタンを押す。	アンロックし、ハザードが 2 回点滅する。	<input type="checkbox"/>	アンロックできない。	
④	車両のドアを開けた状態で、リモコンのロックボタンを押す。	ロックできない。	<input type="checkbox"/>	ロックできてしまう。	CN4 の赤/白線の結線不良。
⑤	リモコンのアンロックボタンを長押しし、「オートモード」にした状態で、リモコンを持って離れる。	車両がロックする。	<input type="checkbox"/>	離れてもロックしない。	感度調整が正しくできていない。取扱説明書の「感度調整を行ってください。」
⑥	リモコンを持って近づく。	車両がアンロックする。	<input type="checkbox"/>	アンロックしない。	感度調整が正しくできていない。取扱説明書の「感度調整を行ってください。」

!

注意

・車両から離れるときは、純正のキーレスやスマートキーと当製品のリモコンを両方携帯してください。車両のバッテリー上がり、リモコンの電池切れ、故障によってアンロックができなくなる可能性があります。また使用される電波環境によっては当製品の感度が弱くなったり、反応しなくなる場合があります。

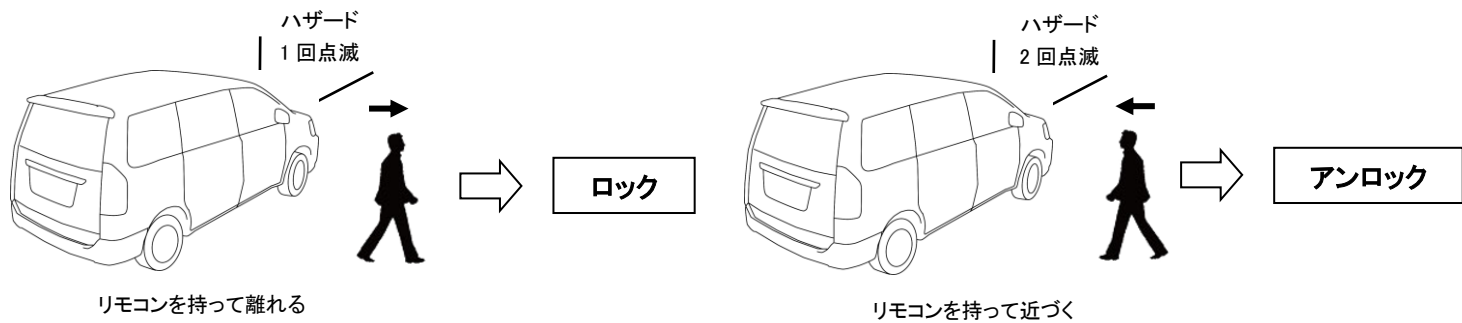
!

注意

・ファンクションボタンを 10 秒以上長押しすると、リモコンが初期化され再セットアップが必要になります。ロック状態で行ってしまうと車に乗り込めなくなりますので、くれぐれもご注意ください。

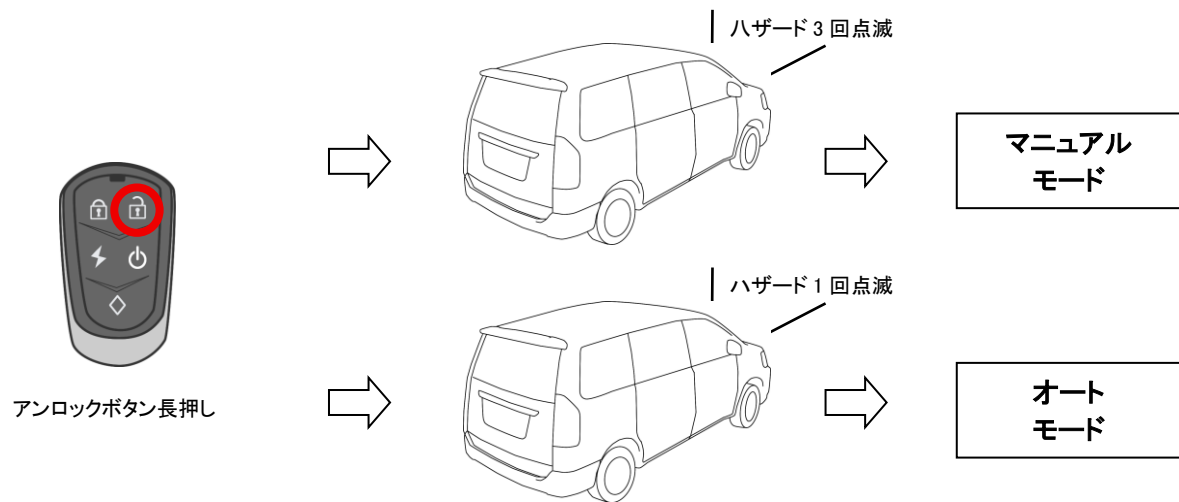
1. 基本動作

リモコンを持って離れると、車をロックし、近づくときアンロックします。



オートモードとマニュアルモードの切り替え

マニュアルモードにすると、リモコンを持って離れたとき近づくとき自動的に動作しなくなります。モードの切替はアンロックボタンの長押しで可能です。



2. リモコン操作説明



使用方法の動画はこちら

<https://cepinc.jp/chumon/torisetsu/userguide/sl.html>

ボタン	短押し	2 秒長押し	ファンクション押下後 2 秒以内に短押し
ロック	ロック	-	-
アンロック	アンロック	オートロックモード切替	-
カーサーチ	カーサーチ	トランクオープン / スライドドア	リモコン感度調整
スリープ	-	スリープモード移行	リモートエンジンスタート/ストップ (※1)
ファンクション	-	セットアップ	-

(※1) ソニックスタートと一緒に取り付けた場合のみ可能

■オートロック機能 (初期設定: マニュアル)
オートロックモードは、リモコンを持って離れるときロック、近づくときアンロックする「オート」と、自動的にロック・アンロックしない「マニュアル」があります。アンロックボタンを 2 秒長押しすると、オートロックモードが切り替わります。

■カーサーチ機能
「カーサーチ」を押すと 30 秒間ハザードが点滅します。点滅中にもう一度押すと終了します。

■サイレント機能
カーサーチ中に、「ロック」・「アンロック」を押すと、サウンドを鳴らさずにロック・アンロックが可能です。

■リモコン感度調整機能 (初期設定: 1)
「ファンクション」を押した後、2 秒以内に「カーサーチ」を押すと、感度(オートロックする距離)が切り替わります。感度は、各リモコンごとに 5 段階で調整できます。操作するたびに感度が 1 段階上がり、リモコンの LED 点滅回数で確認できます。5 段階目の次の操作で 1 段階目に戻ります。感度を上げると電池の消耗が早くなります。

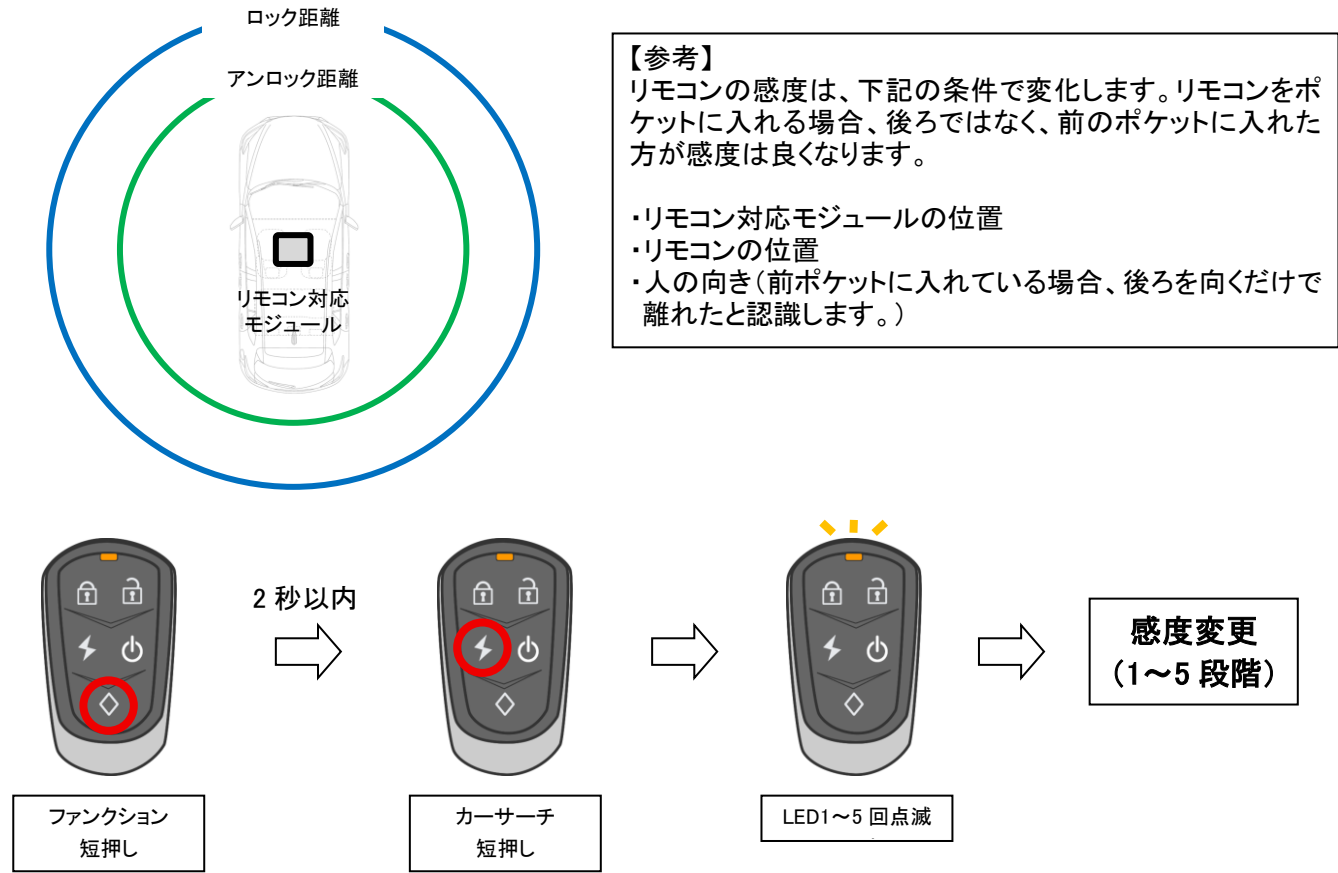
■スリープモード
「スリープ」を 2 秒長押しすると、スリープモードに移行します。通常モードの場合、リモコンは何も操作してなくても電池が消耗します。リモコンを長期保管する場合は、必ずスリープモードに移行させてください。

■リモートエンジンスタート機能 (ソニックスタートと一緒に取り付けた場合)
ロック中に、「ファンクション」を押した後、2 秒以内に「スリープ」を押すことで、遠隔でエンジンスタートが可能です。エンジン始動中に同じ操作をすることでエンジンストップも可能です。

3. オートロック機能の動作について

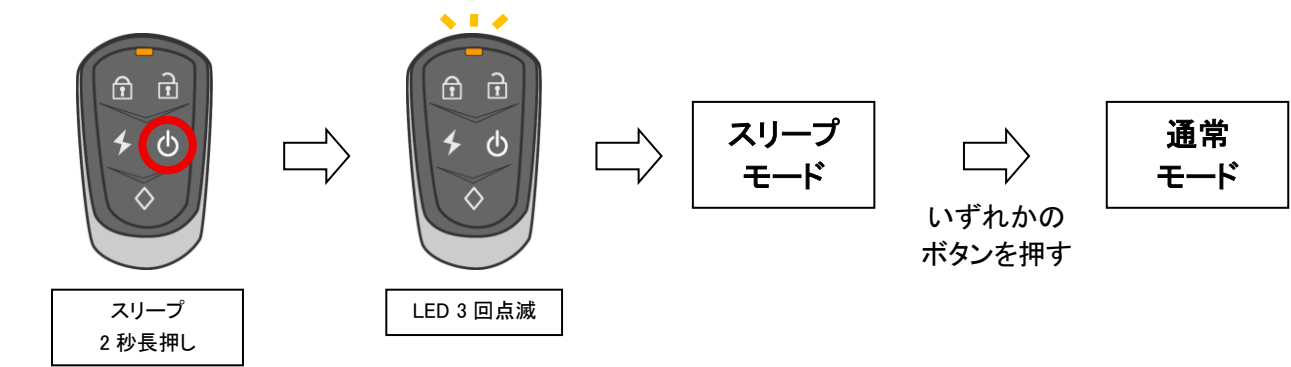
リモコンを持って、ロック距離よりも離れるとロック、アンロック距離よりも近づくとアンロックします。ロックする距離とアンロックする距離は、下の図のようになっています。リモコンの操作で感度を変更できます。

1 が一番弱く(範囲が狭く)、5 が一番強い(範囲が広い)です。感度を上げると電池の減りが早くなります。



4. リモコンの長期保管について (重要)

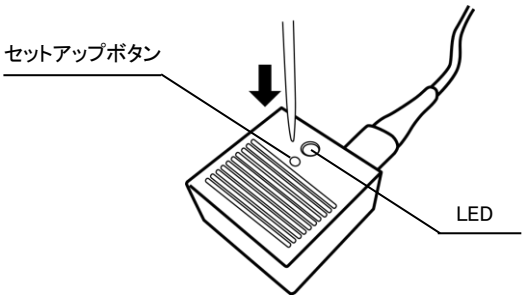
スリープボタンの長押しでスリープモードに移行します。スリープモードでは、オートロック機能が動作しなくなります。スリープモードは、いずれかのボタンを押すと OFF になります。出荷時はスリープモードになっています。



注意

- ・使用しないリモコンは必ずスリープモードにして保管してください。
- ・この操作を行ったリモコンのみがスリープモードになります。複数のリモコンをスリープモードにする場合、各リモコンで同じ操作が必要になります。

5. リモコン登録・解除方法 (スペアリモコン購入時のみ)



<登録方法>

- ① アンロック状態でモジュールのセットアップボタンを 2 秒間長押しします。モジュールの赤色 LED が 20 秒間点灯します。
- ② その間にリモコンのファンクションボタンを 2 秒間長押しし、その間リモコンの LED が点灯します。
- ③ 登録できると LED が消灯し、サウンドが 2 回鳴ります。登録できない場合、約 10 秒間 LED が点滅し、その後消灯します。ファンクションボタンを 10 秒以上長押しすると、リモコンが初期化され再セットアップが必要になります。

<モジュールとリモコンの初期化>

- ① アンロック状態でモジュールのセットアップボタンを 10 秒以上長押しします。モジュールの赤色 LED が 5 回高速点滅します。
- ② 使用したいリモコンのファンクションボタンを 10 秒以上長押しすると、2 秒後にリモコンの LED がゆっくり点滅し、10 秒後に 5 回高速点滅して、リモコンの初期化が完了です。
- ③ 登録されている全てのリモコンで②の操作を行ってください。
- ④ もう一度、上記の登録方法に従って、リモコンの登録を行ってください。